



7年に1度の大祭

▲7年に1度行なわれる深谷日枝神社大祭で、勇壮に棒振り・大太鼓を奉納（深谷・10月6日）



21年ぶりの奉納

▲刈田姫神社秋祭りで、平成4年以来21年ぶりに神楽太鼓を披露（深野・10月6日）



やさしいっばい！まちなか夢通り

▲歩行者天国となった商店街で市民らがダンスなどを披露（はまかぜ通り商店街・10月13日）



旨いもんずごく in 小浜

▲古い町並みが残る小浜西組をまち歩き。ゴールの屋台村では若狭ぶくなどの小浜グルメを堪能（飛鳥・9月29日）



長寿を祝って

▲市長が市内最高齢者と本年度中に100歳を迎える人を訪問。106歳の岡本芳江さんに祝状を贈呈（若狭ハイツ・9月18日）



懐かしの映画を上映

▲映画館でもあった明治時代の旧芝居小屋「旭座」で、当時を再現して無声映画を上映（住吉・9月29日）

10/5 地域とともに20年



10月5日㊤、6日㊦に、福井県立大学小浜キャンパス（学園町）で、学園祭「白檜祭」が開催されました。5日には、小浜キャンパス開設20周年の式典が行われ、来賓、関係者ら70人が参加しました。式では、下谷政弘学長が挨拶を行い、「地域に根差した研究を、今後も地元の皆さんと協力して行いたい」と、意欲を示しました。

10/2 新しいご当地グルメを開発



四季菜館（和久里）で、市民有志で作るまちづくり団体「KISUMO小浜」が、新しいご当地グルメ「若狭おばま鯖おでん」を発表しました。おでんには、福井県立大学が開発した「鯖しょうゆ」などを使っているのが特徴。今後は、試食会などで意見を集めながら開発を進め、来年4月から市内飲食店での販売を目指しています。

10/12 食のまつり にぎやかに



10月12日㊤、13日㊦に白鬚特設会場で、「OBAMA 食のまつり」が開催されました。会場では、各地のご当地グルメの屋台31店と物産26店が集結。そのほか、OBAMA バーガーや鯖寿司、地魚七輪焼きなどの特設ブースが設けられ、県内外から訪れた約5万5,000人の来場者でにぎわいました。

10/6 県内の青年団が小浜に集う



福井県連合青年団の第67回若越青年大会文化部門が小浜市で開催されました。会場の若狭総合公園（北塩屋）では、開会式の後、敦賀高校書道部による書道パフォーマンスや音楽、ダンスなど若さあふれるエネルギッシュなステージ発表が催され、青年団活動をアピールし、青年団同士の友好も深めていました。